

オリジナル孫子の兵法資料内容

No.1

質問:

相手にパターンを読まれないようにするには、どのような工夫が必要ですか？

孫子の教え:

「兵は詭道なり」（計篇・3）

要点:

戦いにおいては、欺瞞と策略が重要です。相手に自分の攻撃や行動パターンを読まれないように、絶えず変化を加えることが勝利への鍵となります。意図的に攻撃パターンを変え、相手を混乱させることで、予測不可能な動きを作り出し優位に立つことが可能です。

ゲーム例:

1. ****攻撃パターンを変化させる****: 同じ攻撃の繰り返しは相手に読まれやすくなるため、連続技の最終段をわざと省いたり、必殺技のタイミングを変えるなどして相手を惑わせます。
2. ****距離やリズムを調整する****: 攻撃を仕掛けるタイミングをわざと遅らせたり、急に距離を詰めて相手の対応を遅らせることで、相手のリズムを崩します。
3. ****フェイントを活用する****: 攻撃を出すふりをして、相手の反応を誘い、その隙に反撃する戦術も有効です。

初心者・中級者・上級者向けのアドバイス:

初心者:

****アドバイス****: 攻撃パターンを変える余裕がない場合は、まず基本的なコンボや技を安定して出すことに集中しましょう。慣れてきたら、同じ技でもタイミングを変える練習を始めましょう。

- ****例****: 同じ攻撃を何度も繰り返すと相手に読まれるので、ジャンプ攻撃の後に立ち攻撃を入れるか、投げに切り替えるなど、攻撃のバリエーションを増やしましょう。

中級者:

****アドバイス****: 中級者では、攻撃のリズムを変えることが勝利の鍵となります。相手があなたのパターンを読んできたと感じたら、即座に攻撃のテンポや距離を変えて、相手を揺さぶりましょう。

- ****例****: コンボ後に急に距離を詰めて強力な攻撃を狙ったり、リスクの少ない牽制技を使って相手の反応を引き出すことが効果的です。

上級者:

****アドバイス****: 上級者では、相手の心理を読む能力が重要です。相手があなたの行動を読んで対応してくるのを察知したら、フェイントや突然の距離変更を駆使して、相手の思考をかく乱しましょう。

- **例**: 相手がガードを固めている場合、敢えて数秒待つ相手の反応を引き出す、あるいは全く異なる攻撃手段を選択して相手の心理を操作します。

No.2

質問:

相手が守りに回ったとき、どのような攻撃をするべきですか？

孫子の教え:

「兵を拙速に用いるも、未だ巧久を睹ざるなり。」（作戦篇・1）

要点:

戦いにおいては、相手が守りに入った瞬間が勝利のチャンスです。素早く相手の守備を崩し、長期戦を避けることが重要です。時間をかけるほど、相手にリズムを取り戻す機会を与えてしまいます。短期間で相手の防御を突破し、勝利を確実にすることがリソースの節約と次の戦いへの準備に繋がります。

ゲーム例:

1. **ガード崩しを狙う**: 相手が守りに徹している場合、投げ技や中段攻撃などガード崩しを意識した攻撃が有効です。相手がガードを固めたまま動けない状況を作り出し、投げや中段攻撃で相手の防御を崩しましょう。

2. **起き攻めを仕掛ける**: 相手がダウンした後、起き上がりに合わせて攻撃を重ねることで、相手に選択肢を与えずプレッシャーをかけ続けます。特に相手が守りに入っている場合、素早く次の攻撃に移ることで、リズムを崩して優位に立ちます。

3. **フェイントを活用する**: 相手が防御を優先するようであれば、フェイントを使って守りを誘い、その隙に素早い攻撃を仕掛ける戦術が効果的です。フェイントで相手の反応を引き出し、即座に攻撃を繋げることで防御を突破します。

初心者・中級者・上級者向けのアドバイス:

初心者:

アドバイス: まずはガードを崩す基本技を覚えましょう。投げ技や中段攻撃をうまく使い分けることで、相手の守りを突破する感覚を身につけます。

- **例**: 相手がガードを固めているときに、単純な攻撃を繰り返すのではなく、近距離で投げ技を織り交ぜてガードを崩しましょう。

中級者:

アドバイス: 起き攻めやフェイントを駆使して、相手の防御を崩す戦術を身につけましょう。相手の動きを誘導して、守りに入った瞬間を逃さず攻撃に転じることがポイントです。

- **例**: 相手が起き上がるタイミングで中段攻撃を仕掛けるか、フェイントを使って相手の防御を引き出し、その後には大技を繰り出す戦術を磨きましょう。

上級者:

****アドバイス**:** 相手の守り方や心理を読み、確実に崩せるポイントで攻撃を仕掛けます。相手がガードに入る前の隙を察知し、素早く大ダメージを与えることで試合を短期間で決着させる技術が求められます。

- ****例**:** フレームの隙を利用し、相手の防御が崩れる瞬間を正確に見極め、最適な反撃を選択することで、無駄なく勝利を収めましょう。

No.3

質問:

自分のキャラクターの技の使い方や相手の動きを知るにはどうすればいいですか？

孫子の教え:

「彼を知り己を知れば百戦殆うからず」（謀攻篇・5）

要点:

勝利を得るためには、まず自分のキャラクターの特性や技を把握し、その使い方を熟知することが重要です。また、相手の行動パターンや技のクセを観察し、対応できる準備をすることで、戦いを有利に進められます。自分の長所を活かし、相手の弱点をつくことで勝利が近づきます。

ゲーム例:

1. ****自分のキャラクターの技を練習する**:** 練習モードで自分のキャラクターの通常技、必殺技、コンボの出し方を覚え、技のリーチやダメージ量を確認します。各技がどのシチュエーションで効果的かを把握することが大切です。

2. ****相手の技を観察する**:** 対戦中に相手が使う技やコンボのパターンを注意深く観察します。相手がどのタイミングで特定の技を使うかを読み、次に備えることで対応がしやすくなります。

3. ****リプレイを活用する**:** 対戦後のリプレイを見て、自分の動きや相手の動きを振り返ります。特に、自分が攻撃を受けた場面や、相手の技に反応できなかった部分を分析し、次の対戦に向けて改善点を探します。

初心者・中級者・上級者向けのアドバイス:

初心者:

****アドバイス**:** まずは、自分のキャラクターの基本技や必殺技を安定して使えるように練習しましょう。練習モードを活用し、技のリーチや発生速度を覚え、どのタイミングで使うべきかを体感的に身につけましょう。

- ****例**:** 基本的なコンボ（例：弱攻撃から中攻撃へつなげる）を安定して出せるように練習し、対戦中に使う技のタイミングを工夫します。

中級者:

****アドバイス**:** 自分のキャラクターの強みを活かしつつ、相手の行動パターンを読む力を養いましょう。対戦中に相手の使ってくる技や動きを覚え、同じ状況でどのように反撃するかを考えることが大切です。

- ****例**:** 相手の行動に応じて距離を調整し、中距離での技の使い方や攻撃の誘発を学びましょう。特に、相手がよく使う攻撃を見極め、そこに反撃を狙います。

上級者:

****アドバイス**:** 相手の癖や行動パターンを読み、心理戦で有利に立ちましょう。また、フレームデータやキャラクターの特性を深く理解し、相手の技に対して最適な反撃を常に用意することが求められます。

- ****例**:** 相手が特定の技を多用する場合、その技の発生や硬直に着目し、カウンターで大ダメージを与える状況を作り出す戦略を取ります。

No.4

質問:

相手が強く攻めてくる中で、どうすれば冷静に守り続け、逆転の機会を作れるでしょうか？

孫子の教え:

「善く戦う者は先ず勝つべからざるを為して、以て敵の勝つべきを待つ。」（形篇・1）

要点:

まずは自分が負けない態勢をしっかりと整えることが肝心です。相手の強力な攻撃に対しては、焦らず防御に徹し、ミスや隙が出るまで待ちます。攻撃を避けながら耐え、相手がミスをした瞬間に反撃することで、逆転のチャンスが生まれます。

ゲーム例:

1. ****ガードをしっかりと固める**:** 相手の連続攻撃に対して、無理に反撃しようとせず、まずは安全にガードを固めます。ガード後の隙を狙い、反撃に移るタイミングを見極めましょう。

2. ****防御と回避を使い分ける**:** 相手の攻撃が終わるまでガードを続けるのではなく、必要に応じて回避やバックステップを使い、攻撃をかわすことで無駄なダメージを防ぎます。

3. ****相手の攻め疲れを待つ**:** 相手が攻撃を仕掛け続けると、ミスやタイミングのずれが生じることがよくあります。その瞬間を逃さず、素早く反撃に転じることで、一気に形勢を逆転できます。

初心者・中級者・上級者向けのアドバイス:

初心者:

****アドバイス**:** 相手の攻撃を冷静にガードし、焦らずに反撃の機会を待ちましょう。無理に攻撃しようとせず、まずは守りを重視して、タイミングを見極めることが大切です。

- ****例**:** 相手の強力な攻撃に対してガードを続け、相手が攻撃を終えた瞬間に安全な技を使って反撃する練習をしましょう。

中級者:

****アドバイス**:** ガードだけでなく、回避やステップを使いこなしながら、相手の攻撃をかかわすスキルを身につけましょう。また、相手の攻撃パターンを見抜き、ガードや回避を使い分けることが重要です。

- ****例**:** 相手の連続攻撃が来るタイミングを予測し、ガードをしている最中でも、回避やバックステップを活用して、無駄なダメージを避けましょう。

上級者:

****アドバイス**:** 相手の攻撃を分析し、確実に防御しながら隙を見つけ、そこに最大限の反撃を加える技術を磨きましょう。相手の心理や行動パターンを読んで、プレッシャーをかけつつ反撃に転じることが求められます。

- ****例**:** 相手が同じ攻撃パターンを繰り返している場合、そのタイミングに合わせてガード後に反撃を繋げ、コンボに持ち込むことで一気にダメージを与えましょう。

No.5

質問:

攻撃パターンをどのタイミングで使い分ければいいですか？

孫子の教え:

「正を以て合い、奇を以て勝つ」（勢篇・2）

要点:

基本的な戦術で相手を牽制し、相手がそのパターンに慣れたところで、不意打ちや予想外の攻撃を織り交ぜて優位に立つことが勝利の鍵です。通常の戦術を用いて相手を誘導し、突然の変化を加えることで相手のリズムを崩し、勝機を掴みます。

ゲーム例:

1. ****相手の動きに合わせて変化させる**:** 同じ技を繰り返すと相手に読まれてしまうため、攻撃パターンやリズムを変えて相手の予想を外しましょう。特に、コンボの最終段階でタイミングを変えることで、相手の防御を崩すことができます。

2. ****フェイントを使って攻撃を誘発する**:** 攻撃を出すふりをして相手の反応を誘い、その隙に反撃を仕掛けます。相手が防御を固めているときに有効です。

初心者・中級者・上級者向けのアドバイス:

初心者:

- **アドバイス**: まずは基本技やコンボを安定して出す練習をしましょう。その上で、少しずつ攻撃のタイミングやパターンを変えて相手を混乱させることを覚えましょう。
- **例**: 同じ攻撃を何度も繰り返すと相手に読まれてしまうため、技を出すタイミングを少し遅らせたり、違う技に切り替える工夫をしてみてください。

中級者:

- **アドバイス**: 中距離での立ち回りを強化し、攻撃パターンを柔軟に変化させましょう。相手がこちらのリズムに慣れたと感じたら、テンポを崩すような攻撃やフェイントを混ぜることで、相手の対応を遅らせましょう。
- **例**: 相手が予想しているパターンを意識しつつ、突然の投げやコンボを途中でキャンセルして別の技に繋げることで、相手の防御を崩しましょう。

上級者:

- **アドバイス**: 相手の行動を読み取り、パターンを変化させながら心理戦を仕掛けます。フェイントや距離の変化を駆使して、相手の行動を先読みしながらリズムをコントロールし、隙を作ります。
- **例**: 相手が防御を固めている場合、攻撃のテンポを調整して相手の隙を突いたり、連続攻撃の途中で突然投げ技を織り交ぜてガードを崩す戦術を試みましょう。

No.6

質問:

試合の流れが急に変わったとき、どのように対応すればいいですか？

孫子の教え:

「兵の形は水に象る。」（虚実篇・7）

要点:

戦いにおいては、水のように柔軟であることが重要です。状況や相手の動きに応じて戦術を変え、臨機応変に対応することで、どんな局面でも自分のペースを取り戻すことができます。試合の流れが変わったときは、それに逆らうのではなく、柔軟に対応し、次の有利な状況を作り出しましょう。

ゲーム例:

1. **防御を優先する**: 相手の攻撃が急に強まった場合、無理に反撃せずに一旦防御を固め、相手の動きに合わせて状況を見極めます。ガードや回避で耐えつつ、相手のミスを誘うことが効果的です。
2. **状況に応じて攻撃パターンを変える**: 相手が予想外の行動を取り始めた場合、こちらも攻撃パターンを変えて、相手のリズムを崩すよう心がけましょう。特に相手が流れを

掴んだときには、フェイントや距離調整が有効です。

3. ****冷静さを保つ****: 試合の流れが変わったとしても焦らず、冷静に対応することが重要です。精神的な安定を保ちつつ、適切な判断を下すことで流れを再度こちらに引き寄せます。

初心者・中級者・上級者向けのアドバイス:

初心者:

- ****アドバイス****: 流れが変わったときはまず、防御を意識しましょう。相手の攻撃が急に強くなったと感じたら、無理に攻めるのではなく、ガードや回避に集中して相手の動きをよく観察します。
- ****例****: 相手が連続で攻めてくる場合、ガードをしっかりと行いながら、相手のミスを待って反撃のチャンスを狙います。

中級者:

- ****アドバイス****: 流れが変わったときには、フェイントや距離調整を使って相手を揺さぶりましょう。相手の攻撃パターンに柔軟に対応し、状況に応じて攻撃方法を変えることで、相手の勢いを削ぎます。
- ****例****: 相手が急に攻め始めた場合、フェイントを使って相手の行動を誘導し、隙をついて反撃する戦術を試みましょう。

上級者:

- ****アドバイス****: 試合の流れが変わった際は、冷静に状況を分析し、次の一手を考える余裕を持ちましょう。相手の意図を読み取り、流れを変えるために一時的に防御を固めたり、相手の隙を見逃さずに最大の反撃を狙います。
- ****例****: 相手の強攻撃が続いた後、その攻撃パターンを読み取り、タイミングを計って反撃を繋げて大きなダメージを与える場面を作ります。

No.7

質問:

有利なタイミングを見つけるには、どのように相手の動きを観察すればいいですか？

孫子の教え:

「故に兵は詐を以て立ち、利を動き、分合を以て変を為す者なり。」（軍争篇・4）

要点:

戦いでは、策略を用いて相手を惑わし、状況が有利になったときに動くことが肝要です。相手の動きやパターンを観察し、その中で隙やミスを見逃さず、巧みに対応することで勝利を掴むことができます。相手のリズムを崩し、予想外の行動で有利なタイミングを作り出すことが重要です。

ゲーム例:

1. ****相手の攻撃パターンを観察する****: 相手がどのタイミングでどの技を使用するかを注意深く観察し、攻撃のリズムやパターンに応じて自分の攻撃を当てるタイミングを見つけます。
2. ****フェイントや距離を利用する****: フェイントを使って相手を誘い、相手がミスをした瞬間に反撃する戦術を用いる。また、距離を調整して相手が無防備になった瞬間を狙う。

初心者・中級者・上級者向けのアドバイス:

初心者:

- ****アドバイス****: 相手の技や動きに注目し、そのパターンを覚えましょう。慣れてきたら、相手が技を出すタイミングに合わせてガードしたり、攻撃を繰り返してみましょう。
- ****例****: 相手が同じ技を何度も使う場合、その技のタイミングを覚え、次に出してきたときに反撃を試みてください。

中級者:

- ****アドバイス****: 相手の攻撃のリズムやパターンに合わせて、自分の攻撃のタイミングを調整しましょう。相手のミスや隙を見逃さず、その瞬間を狙って攻撃することで、試合を有利に進めることができます。
- ****例****: 相手が攻撃を空振りした瞬間に、反撃を狙ってダメージを与える戦術を磨きましょう。

上級者:

- ****アドバイス****: 相手の心理を読み、ミスを誘発させることで有利なタイミングを作り出します。フェイントやリズムの変化を駆使し、相手の隙を突いて、最大限のダメージを与える状況を作り出しましょう。
- ****例****: 相手がこちらのフェイントに引っかけられてミスを犯した瞬間を見逃さず、即座に大ダメージコンボを狙いましょう。

No.8

質問:

相手の体力が少ないとき、安全に攻撃をするためにはどんな方法がありますか？

孫子の教え:

「是の故に、智者の慮は必らず利害に雑う。」（九変篇・4）

要点:

賢明な戦略家は常に利益と損害を考慮します。戦いにおいては、状況に応じて自分にとっての利点を最大限に活かし、リスクを最小限に抑えることが重要です。相手が弱っている時こそ、慎重に行動し、確実に勝利を収める方法を選択しましょう。

ゲーム例:

1. ****確実な技を使う****: 相手の体力が少ないときは、リスクの高い大技を狙うのではなく、確実に当たる技やガードされても隙の少ない技でダメージを与えましょう。
2. ****無理に攻めすぎない****: 相手が弱っているからといって無理に攻撃を仕掛けると、反撃を受けるリスクがあります。相手の動きをよく見て、安全な間合いから攻撃を行いましょう。

初心者・中級者・上級者向けのアドバイス:

初心者:

- ****アドバイス****: 相手が体力を失っているからといって、焦らずに安定した攻撃を行いましょう。無理なコンボを狙わず、シンプルな技で確実に勝利を狙います。
- ****例****: 相手の動きをよく観察し、安全な距離からジャンプ攻撃や中距離攻撃を使ってダメージを与えましょう。

中級者:

- ****アドバイス****: 相手が焦って無防備になる瞬間を待ち、確実に技をヒットさせることが重要です。相手の反撃を警戒しつつ、リスクの少ない戦術を取りましょう。
- ****例****: 相手が攻撃をミスした瞬間に、確実に技を当てて体力を削り、慎重にフィニッシュを狙います。

上級者:

- ****アドバイス****: 相手の心理を読み、リスクを最小限に抑えた状況で攻撃を仕掛けます。焦ることなく、相手の行動に応じた的確な対応で勝利を確実なものにしましょう。
- ****例****: 相手の残り体力を考慮し、安全に技をヒットさせるために、フェイントを使いながら相手のミスを誘い出し、確実に攻撃を決める戦術を取ります。

No.9

質問:

どのようにして連続攻撃を確実にヒットさせることができますか？

孫子の教え:

「兵は多きを益ありとするに非ざるなり。」（行軍篇・9）

要点:

兵力の多さが必ずしも有利とは限りません。同じように、攻撃の数が多ければよいというわけではなく、効果的に技を使い、的確なタイミングで攻めることが重要です。連続攻撃においても、すべての技をヒットさせるためには、相手の隙を見極めて、確実に繋げることが求められます。

ゲーム例:

1. ****攻撃の順番を考える****: 連続攻撃を成功させるためには、技の発生が早く、繋がりやすい技から始めることが大切です。攻撃の流れをスムーズにし、相手に防御の隙を与えません。
2. ****相手の隙を狙う****: 相手がガードを解いた瞬間や技の硬直を狙い、そのタイミングで連続攻撃を開始します。無理にコンボを続けるのではなく、確実に繋げることがポイントです。

初心者・中級者・上級者向けのアドバイス:

初心者:

- ****アドバイス****: コンボを狙う際は、まずはシンプルな連続技を安定して出す練習をしましょう。技の順番を覚え、同じ技を繰り返し練習して、確実に繋げる感覚を身につけます。
- ****例****: 弱パンチから中パンチ、必殺技へと繋げる基本的なコンボを練習し、スムーズに出せるようにしましょう。

中級者:

- ****アドバイス****: 相手の隙やガード崩しを狙い、より複雑なコンボを使いこなせるようにしましょう。コンボ中に相手の反撃のチャンスを与えないように、タイミングと技の選択が重要です。
- ****例****: 相手がガードを解いた瞬間や攻撃の後の隙に、素早くコンボを繋げて相手の体力を一気に削りましょう。

上級者:

- ****アドバイス****: 高度な連携技やキャンセル技を使い、相手に反撃の余地を与えない完璧なコンボを目指します。フレームの隙を理解し、最大限のダメージを与えるために、確実に技を繋げるテクニックを磨きましょう。
- ****例****: 相手が少しでもミスをした瞬間を逃さず、キャンセル技を駆使して連続攻撃を繋げ、コンボフィニッシュで大ダメージを与えます。

No.10

質問:

試合が厳しいと感じたとき、どのようにして立て直せばいいですか？

孫子の教え:

「兵には、走る者あり、弛む者あり、陷る者あり、崩るる者あり、乱るる者あり、北ぐる者あり。凡そ此の六者は天の災に非ず、将の過ちなり。」（地形篇・2）

要点:

試合が不利な状況に陥ったとき、問題は外的要因だけでなく、自分の判断ミスやプレイスタイルにも原因があることを認識することが大切です。焦らず冷静に状況を分析し、適切な対応策を立て直すことで、試合の流れを変えることができます。

ゲーム例:

1. ****自分のミスを振り返る****: 何が原因で不利な状況に陥ったのかを考え、過剰な攻めや防御の甘さがあったかを振り返ります。適切な対応を取るためには、自分のミスに気づくことが第一歩です。
2. ****戦略の見直し****: 相手の動きを観察しつつ、自分の戦術を柔軟に変更することが重要です。特に守りを固めることで、相手の攻撃を受け流し、反撃のチャンスを待つことが効果的です。

初心者・中級者・上級者向けのアドバイス:

初心者:

- ****アドバイス****: 試合が不利な状況になったときは、無理に攻めるのではなく、守りを重視して、反撃の機会を待つことが重要です。冷静に相手の動きを観察し、次の行動を慎重に決めましょう。
- ****例****: 相手が攻撃を仕掛けてきたら、まずガードを固めてダメージを最小限に抑え、隙を見つけたら反撃に転じましょう。

中級者:

- ****アドバイス****: 自分のミスを分析し、相手の戦術に対する対応を柔軟に変えることが求められます。無理な攻めを控え、守りと反撃をバランスよく取り入れて試合の流れを変えましょう。
- ****例****: 相手の攻撃パターンを見抜き、攻撃が終わる瞬間に反撃を狙い、戦況を自分に有利に持っていきます。

上級者:

- ****アドバイス****: 試合が厳しい状況では、相手の戦略を冷静に分析し、自分のプレイスタイルを最適に調整する必要があります。フレームデータや相手の心理を考慮し、攻守のバランスを取り戻し、試合を逆転させる機会を狙いましょう。
- ****例****: 相手の行動に合わせたカウンター攻撃や、フェイントを使って相手のミスを誘発し、一気に流れを変える技を繰り出すことで勝利に繋がります。

No.11

質問:

試合の最初にどのようにして相手の動きを観察し、慎重に立ち回るべきですか？

孫子の教え:

「始めは処女の如くにして、敵人 戸を開き、後は脱兎の如くにして、敵人 拒ぐに及ば

ず。」（九地篇・9）

要点:

戦いの初めは、慎重かつ冷静に行動し、相手に油断をさせることが重要です。しかし、一度こちらが優位に立ったら、素早く攻めて相手に対応する余裕を与えないようにします。この戦略により、試合の主導権を握り、効果的な攻撃を仕掛けることができます。

ゲーム例:

1. ****相手の動きをじっくり観察する****: 試合の序盤では、無理に攻撃を仕掛けるのではなく、相手の戦術やパターンを冷静に観察し、どのように動くかを見極めます。

2. ****一度優位を取ったら素早く攻める****: 相手の動きを見極めた後、隙を見つけて素早く攻撃を仕掛け、相手が防御の態勢を整える前に攻撃を継続し、主導権を握りましょう。

初心者・中級者・上級者向けのアドバイス:

初心者:

- ****アドバイス****: 試合の始めは焦らずに守りを重視し、相手の動きを観察しましょう。無理な攻撃は控え、まずは相手の行動パターンを知ることが重要です。

- ****例****: 相手の技のタイミングやジャンプ攻撃を注意深く見て、それに対する対策を練りながら慎重に動きましょう。

中級者:

- ****アドバイス****: 相手の出方を見ながら、自分にとって有利な間合いを保ちつつ、隙を探して攻撃を仕掛けましょう。序盤で相手の動きを把握したら、一気に攻撃に転じて主導権を握ります。

- ****例****: 相手が無防備な状態になった瞬間を見逃さず、確実に技を当てて試合の流れを自分に引き寄せましょう。

上級者:

- ****アドバイス****: 相手の心理や行動を読んで、初めは慎重に立ち回りつつ、相手の戦術を見極めた瞬間に猛攻を仕掛けます。相手に対応する暇を与えないよう、素早く攻撃を繋げてリズムを崩しましょう。

- ****例****: 相手が序盤で慎重な立ち回りを見せた場合、その油断を誘い、瞬時に攻撃を仕掛けて主導権を奪取します。

No.12

質問:

対戦中に相手の挑発や自分のミスでイライラしたとき、どのように冷静さを保つべきですか？

孫子の教え:

「主は怒りを以て師を興こすべからず。将は慍 [いきどお] りを以て戦いを致すべからず。」 (火攻篇・4)

要点:

怒りに任せて行動することは、冷静な判断を曇らせ、勝利を遠ざけます。感情に流されず、常に冷静さを保つことで、正確な判断と効果的な戦術を実行することができます。イライラする瞬間でも、冷静さを取り戻し、自分のペースを保つことが重要です。

ゲーム例:

1. ****一呼吸置く****: 相手の挑発や自分のミスでイライラしたときは、深呼吸をして気持ちを落ち着けましょう。焦って攻めるよりも、状況を冷静に分析してから次の行動を選択することで、ミスを減らせます。

2. ****自分のペースを取り戻す****: 試合の流れが相手に傾いていても、自分のペースを保つことが大切です。無理に攻めず、一度守りに徹するなどして落ち着いて行動しましょう。

初心者・中級者・上級者向けのアドバイス:

初心者:

- ****アドバイス****: イライラしたときは、無理に攻撃を仕掛けず、一度ガードや後退を使って冷静さを取り戻しましょう。落ち着いて相手の動きを観察し、次の行動に備えます。
- ****例****: 相手の挑発に乗らず、焦らず守りを固め、ミスを減らすように意識しましょう。

中級者:

- ****アドバイス****: 自分のミスや相手の挑発に冷静に対処し、リズムを崩さないことが重要です。試合の流れを相手に渡さず、自分のペースで試合を進めるために、感情をコントロールする技術を身につけましょう。
- ****例****: ミスをした場合でも、すぐにリセットして次の行動に集中し、相手の攻撃を冷静に受け止めて反撃のチャンスを狙いましょう。

上級者:

- ****アドバイス****: 感情的にならず、常に冷静な判断を保ち、相手の挑発に乗らずに自分のペースを維持することが求められます。心理的な駆け引きにも勝ち、試合を有利に進めるために、冷静な対応を徹底しましょう。
- ****例****: 相手の心理を読みつつ、挑発に反応せず、ミスをしてでも次のターンに切り替えることで試合の主導権を握り続けます。

No.13

質問:

自分のキャラクターの強みを最大限に活かすためには、どのように戦術を立てるべきですか？

孫子の教え:

「故に明主賢將の動きて人に勝ち、成功の衆に出ずる所以の者は、先知なり。」（用間篇・1）

要点:

優れたリーダーや将軍が勝利を収める理由は、事前に相手や状況についての情報を知っているからです。同じように、自分のキャラクターの強みや相手の弱点を事前に把握することで、戦術を立てる準備ができます。情報収集と準備が勝利への鍵です。

ゲーム例:

1. ****キャラクターの特性を理解する****: 自分のキャラクターが得意とする技や戦術を把握し、その強みを活かせる状況を作ることが大切です。遠距離攻撃が得意なキャラクターであれば、距離を保ちながら攻撃を仕掛ける戦術を立てるべきです。

2. ****相手の弱点を突く****: 対戦相手のキャラクターの弱点を事前に把握し、それに対する対応策を準備することで、戦いを優位に進めることができます。例えば、相手のキャラクターが防御力に弱い場合は、素早く連続攻撃を仕掛けるなど、戦術を立てて戦います。

初心者・中級者・上級者向けのアドバイス:

初心者:

- ****アドバイス****: まずは、自分のキャラクターがどの技やコンボで強いのかを練習し、その技を確実に出せるようにしましょう。自分の強みを活かすためには、その技がどの状況で効果的かを理解することが重要です。

- ****例****: 距離が離れた相手には飛び道具を使い、近距離では素早く連続技を仕掛けるなど、キャラクターの特性に応じた戦術を試みましょう。

中級者:

- ****アドバイス****: 自分のキャラクターの強みを最大限に活かすために、相手の動きを予測し、その状況に応じた技を使う準備をしておきましょう。相手のキャラクターの弱点を調べ、対応策を考えることも重要です。

- ****例****: 相手がガードに頼りがちな場合は、投げ技を使って相手の防御を崩す戦術を取り入れ、戦況を有利に進めます。

上級者:

- ****アドバイス****: 相手のキャラクターやプレイスタイルを熟知し、自分のキャラクターの強みを最大限に活かした戦術を立てましょう。事前のリサーチや情報収集によって、最も効果的な戦略を準備しておくことが勝利に繋がります。

- ****例****: 相手のコンボや戦術に対応するために、間合いやフレームデータを把握し、自分のキャラクターが有利になる状況を作り出し、常に攻撃の主導権を握りましょう。
